



# 展示

## 【企画展】

令和8年3月9日(月)～6月12日(金)

### 「正体不明の遺物たち」

発掘調査では、出土した遺物の形や特徴、痕跡を観察し、その使い方や意味を明らかにしていきます。しかし、さまざまな理由から、それらがわからない遺物があります。

こうした「正体不明の遺物」を観察しながら、みなさんと一緒にその謎を解明していきます。

## 展示解説

3/21(土)  
13時半～14時



## 【企画展】

6月22日(月)～9月4日(金)

### 「讃岐人の台所」

旧石器時代から江戸時代の遺構、土器・陶磁器(食器・調理具・貯蔵具)、石器などに焦点を当て、当時の讃岐人たちの食生活や調理方法の変化について紹介します。



## 展示解説

6/27(土)  
11時半～12時

## 【企画展】

9月14日(月)～12月4日(金)

### 「報告書できたで！」

発掘調査で得られた成果は整理作業を経て、発掘調査報告書にまとめられます。しかし、これまで、その過程について紹介する機会はほとんどありませんでした。そこで近頃、整理作業が完了した岡遠田遺跡(丸亀市飯山町)を題材に、報告書ができるまでの過程や整理作業を通して新たにわかったことなどを紹介します。

## 展示解説

9/19(土)  
11時半～12時



## 【企画展】

12月14日(月)～令和9年3月5日(金)

### 「古墳づくりが終わるとき」

積みいづかてふん つぼがたはにわ せっかん  
積石塚古墳や壺形埴輪、石棺など、構成要素において個性の強い事例が多い讃岐地方の古墳文化。しかし、古墳づくりの終わり方やその具体的な様子については、これまで展示はおろか、研究面でも十分な光が当てられてきませんでした。この展示では、古墳の終末という現象を通して、その背景にある時代性やさまざまな問題に焦点をあてます。

## 展示解説

12/19(土)  
11時半～12時

## 【常設展】

10月5日(月)～

### 「讃岐国府跡新常設展」

埋蔵文化財センターが平成21年度から15年以上にわたって取り組んできた讃岐国府跡の調査成果をもとに、最新の讃岐国府像を示します。



## 展示解説

3/20(土)  
11時半～12時

## 【企画展】

令和9年3月15日(月)～5月28日(金)

### 「私が集めました ～収集家の資料から～」

香川の考古学研究の黎明期から最近まで、プロやアマチュアにより、さまざまな考古資料が各地で採取され、研究の材料とされてきました。収集家たちから寄贈を受けた数ある品の中から、逸品を選びすぐり、展示します。



# イベント

- ◆ どなたでもご参加いただけます。
- ◆ 「まち歩き」以外の会場はいずれも香川県埋蔵文化財センターです。
- ◆ 事前申込みが必要なイベントは、香川県電子申請届出システムでイベント名を検索してお申込みください。
- ◆ 申込みは先着順です。定員に達し次第締め切らせていただきます。



香川県電子申請届出システム

イベント名	開催日時	申込み期間	募集人数	内容
ワークショップ	犬形土製品をつくろう	4/18(土) 10:00～12:00	3月18日(水)～4月17日(金) 32人	4月18日は戌の日です。高松城下で見つかった犬形土製品をモチーフに、安産のお守りと考えられる犬の土人形を作ります。
	分銅形ペンダントをつくろう	8/8(土) ①13:30～14:30 ②14:30～15:30	7月8日(水)～8月7日(金) 各回12人	弥生人のお守り?分銅形土製品が、現代のペンダントとして復活します。県内の分銅形土製品のバーチャル展示も行います。
	人形(ひとがた)をつくろう	2月20日(土) 13:30～15:30	1月20日(水)～2月19日(金) 15人	3月3日の桃の節句。お雛様は、悪いものをハラうための道具でした。桃の節句にあわせて、古代の人形を作ります。
たてあな生活	たてあな生活 春 ～ためしてみよう むかしのくらし～	5月16日(土) 9:30～11:30	4月16日(木)～5月15日(金) 各回12人	竪穴住居とその周辺で、むかしの暮らしを体験します。土器を使ってご飯を炊いたり、石器で肉・魚を切ったりしますよ。
	たてあな生活 夏 ～土器をつくってみよう～	8月22日(土) 9:30～11:30	7月22日(水)～8月21日(金)	竪穴生活は暑いので、部屋の中で土器づくり。ご飯を炊ける土器ができるかな?
	たてあな生活 冬 ～ためしてみよう むかしのくらし～	1月16日(土) 13:30～15:30	12月16日(水)～1月15日(金)	竪穴住居とその周辺で、むかしの暮らしを体験します。土器を使ってご飯を炊いたり、石器で肉・魚を切ったりしますよ。
考古学講座	古代の食を再現する(仮) 【講師：立教大学特任教授 三舟隆之氏】	6月27日(土) 9:30～11:00	5月27日(水)～6月22日(月)	古文書や考古学の研究成果をもとに古代の食文化の再現に取り組んでいる三舟隆之先生にご講演いただきます。
	鍋と釜からみた古代・中世の台所 【講師：谷本峻也】	7月18日(土) 9:30～11:00	6月18日(木)～7月17日(金)	県内で見つかった土器に付いているスズやコゲから古代と中世の台所でどのように料理していたのか、その謎に迫ります。
	なぜ発掘するの?報告書を作るの?(仮) 【講師：文化庁調査官】	9月19日(土) 9:30～11:00	8月19日(水)～9月14日(月)	県内各地で実施している埋蔵文化財の発掘調査や報告書の意義に加えて、その成果の活用方法の最新の動向についてご講演いただきます。
	讃岐国府跡調査 これまで、これから 【講師：池見治代】	10月10日(土) 9:30～11:00	9月10日(木)～10月9日(金)	埋蔵文化財センターが平成21年度から15年以上にわたって取り組んできた讃岐国府跡の調査成果と今後の課題についてお話しします。
	古墳づくりが終わるとき 【講師：真鍋貴匡】	12月19日(土) 9:30～11:00	11月19日(木)～12月18日(金)	古墳の終焉に関する様々な要素を整理し、香川における古墳の終焉について考えます。
	赤色立体図から城山の謎に迫る 【講師：渡邊誠】	2月20日(土) 9:30～11:00	1月20日(水)～2月19日(金)	2025年11月に公開された赤色立体図をもとに、古代山城城山城の構造を読み解き、城山の謎に迫ります。
まち歩き	道真の詩とともに、国府の春をことほぐ (会場：坂出市府中町)	4月25日(土) 13:15～15:45	3月25日(水)～4月24日(金) 各回10人	学問の神様として知られる菅原道真は、讃岐国府に役人として派遣されています。このイベントでは讃岐国府を舞台に、その場に立つことで初めて体験できる道真の心の世界を案内します。
	道真の詩とともに、国府の春をことほぐ (会場：坂出市府中町)	5月9日(土) 13:15～15:45	4月9日(木)～5月8日(金)	
展示解説	「讃岐人の台所」	6月27日(土) 11:30～12:00	申込み不要	
	「報告書できたで！」	9月19日(土) 11:30～12:00		
	「古墳づくりが終わるとき」	12月19日(土) 11:30～12:00		
	「私が集めました」	3月20日(土) 11:30～12:00		

イベント詳細は  
開催1か月前までに  
ホームページ等で  
公開しています。

イベントは随時  
追加予定です。

